

編集後記

本号がお手元に届く頃は、少しはしのぎやすくなっているでしょうか。

今年の夏は「災害級」の暑さの影響で、例年なら元気な児童の声が飛び交う夏休み中の小学校の屋外プールが静まり返っている地域がありました。水温やプールサイドの気温が上昇し、汗をかいても水の中にいるために気づきにくく、脱水症状や熱中症になるリスクが上昇するために、プールの使用が中止となる異例の事態が発生したからです。的確な状況判断とこまめな水分補給の重要性について、改めて考えさせられる夏でした。

さて、本号では「小児科医は少子化について積極的に発言すべきである」との提言をいただいております。総説は、流行性耳下腺炎、おたふくかぜの原因ウイルスとして

知られているムンプスウイルスの内耳感染によって生じる「小児の難聴—ムンプス難聴について」です。大変丁寧にわかりやすく解説していただきました。視点の「医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律について」は、匿名加工医療情報をご紹介いただいております。

投稿論文は、研究7編と報告2編を掲載しています。テーマや対象は多岐にわたっていますが、普段気になっても、あまり深く掘り下げられていなかった分野についてまとめられています。それぞれ小児保健のさまざまな現場で参考になるポイントが満載された興味深い論文ですので、ぜひご熟読ください。

(堤 ちはる)

編集業務に関するお知らせ

「小児保健研究」等の原稿の投稿や編集に関するお問い合わせは下記にお願いします。

〒160-8306 東京都新宿区西新宿5丁目25番11号 (株)日本小児医事出版社内 「小児保健研究」編集部

TEL: 03-5388-6008 (小児保健研究専用) FAX: 03-5388-5193 E-mail: shounihoken@viola.ocn.ne.jp

公益社団法人日本小児保健協会 日本小児保健協会ホームページアドレス http://www.jschild.or.jp/ E-mail: jsch-soc@umin.ac.jp 小児保健研究 第77巻 第5号	
発行所 公益社団法人日本小児保健協会 〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 水道橋外堀通ビル9階 TEL: 03 (3868) 3093 FAX: 03 (3868) 3092	平成30年9月30日 発行 発行人 秋山千枝子 編集代表 堀口寿広 編集業務 (株)日本小児医事出版社